

# 31 鳥獣被害防止総合対策

【令和4年度補正予算額 3,700百万円】

### <対策のポイント>

中山間地域等の生産基盤や農村環境を維持するため、野生鳥獣の侵入を防止する侵入防止柵の整備やジビエ利用拡大へ資する取組を支援します。

### <事業目標>

- 農作物被害を及ぼすシカ、イノシシの生息頭数を平成23年度から半減（約207万頭 [令和5年度まで]）
- 野生鳥獣のジビエ利用量の拡大を令和元年度から倍増（4,000t [令和7年度まで]）

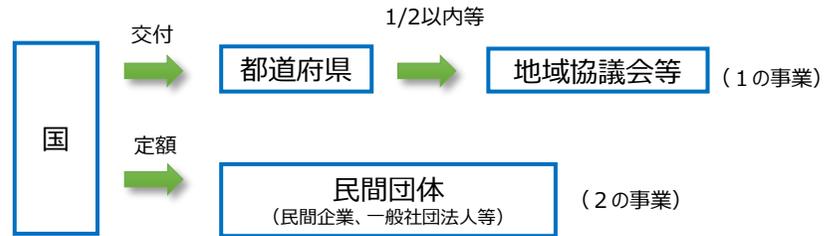
### <事業の内容>

鳥獣被害防止総合対策交付金 3,700百万円

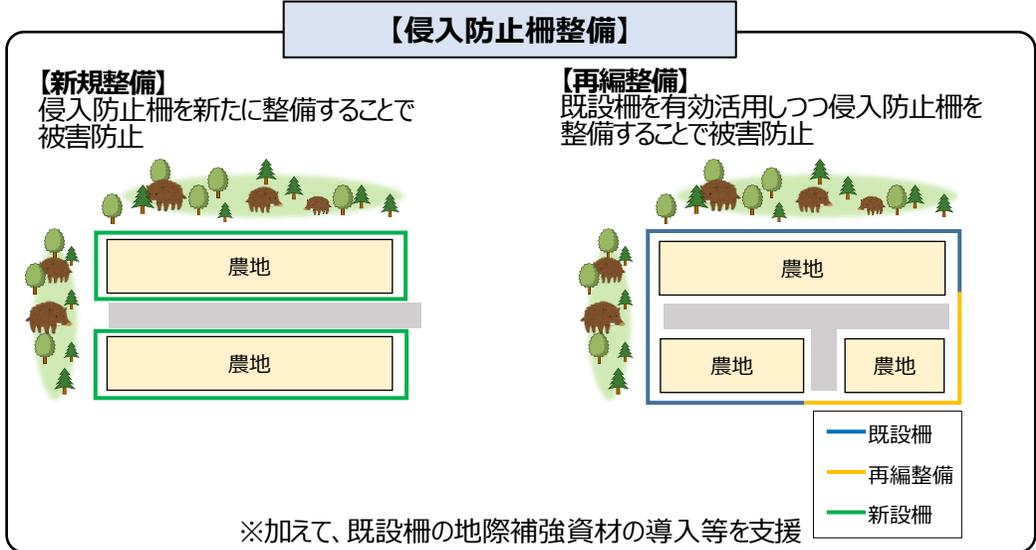
**1. 侵入防止柵の整備**（1/2以内、直営施工の場合は定額支援）  
中山間地域等での農作物の被害の低減を図るため、野生鳥獣の侵入を防止する侵入防止柵の整備及び既設柵の地際補強資材の導入等を支援します。

**2. ジビエ利用拡大の推進**  
① 広域搬入体制の全国展開に向けたモデル整備の取組を支援します。  
② ジビエを扱う飲食店の拡大に向けた取組を支援します。

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>



【お問い合わせ先】 農村振興局鳥獣対策・農村環境課鳥獣対策室 (03-3591-4958)